

上越市脱炭素経済ネットワークについて

本ネットワークは、行政と産業界が連携し、上越市における脱炭素社会への移行を推進するための緩やかな連携組織とし、下記の事項を基本として活動するものとします。

- 1 目的 脱炭素社会の形成に向けた情報共有、連携・協力体制の構築
- 【短期的視点】
 - ・地域の産業界の声を踏まえた脱炭素施策の推進
 - ・市内事業者による省エネルギー推進、再生可能エネルギー導入等の取組の強化
 - ・市内事業者同士の連携による新たなチャレンジの創出
 - 【長期的視点】
 - ・脱炭素を通じた地域の将来像の共有と連携強化
 - ⇒ 市内事業者の省エネ・再エネ分野への新規事業参入・競争力強化



- 2 体制・構成員
- ・市内事業者、大手工エネルギー事業者、支援機関により構成する。
 - ・ネットワークの活動は「幹事会」と「勉強会」により実施する。
 - (1)幹事会：中核的な団体（19団体※別紙）で構成する。
 - (2)勉強会：(1)に加え幅広い事業者を対象に参加可能とする。

- 3 活動内容
- (1)幹事会（非公開：実務担当者）
- ・ネットワークの運営及び脱炭素施策に係る情報交換の場として開催する。
 - ・年1回定例開催のほか、必要に応じて開催する。
- (2)勉強会（公開：幹事会メンバー+有志事業者（周知・申込））
- ・構成団体及び参加希望事業者が参加できる勉強会とする。
 - ・年2回程度を基本とし、各回テーマを設定する。
- 取組1：外部講師等による最新技術・制度等に係る勉強会
取組2：関係者同士の情報交換
- ・行政の施策や取組（支援制度等）
 - ・各事業者等の省エネ・再エネに係る取組状況
 - ・大手工エネルギー事業者の取組 等

【ネットワークの活動における主な視点】

区分	短期的視点	長期的視点
市内事業者	<ul style="list-style-type: none"> ・市内事業者における省エネ・再エネ設備、電動車等の導入促進 ・脱炭素社会に対応した地域経済の振興 ・脱炭素経営の促進 	<ul style="list-style-type: none"> ・持続可能なエネルギーとしての水素の利活用等、脱炭素社会への移行を見据えた情報共有
大手工エネルギー事業者	<ul style="list-style-type: none"> ・各社の脱炭素に係る取組（最新技術等）の情報提供や地域との連携 	
支援機関	<ul style="list-style-type: none"> ・脱炭素経営に係る情報提供、支援 ・地域の脱炭素化に係る施策の展開 	

4 設置期間 R5年度～R7年度（当面の予定）

5 事務局 上越市環境部環境政策課